

2026年4月23日

**ATELIER MUJI 企画展**  
**『ブック・アクティビスト』 Irma Boom: Book Activist 展**  
**2026/6/5 (金) — 2026/8/23 (日)**



©ATELIER MUJI

無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都文京区／代表取締役社長 清水 智）は、「無印良品 銀座」内 ATELIER MUJI GINZA Gallery1・2 にて2026年6月5日（金）から8月23日（日）まで、企画展「『ブック・アクティビスト』 Irma Boom: Book Activist」展を開催します。

MUJI BOOKS は2015年のスタート以来、「ずっといい言葉と。」をコンセプトに、本のある暮らしを提案してきました。「紙の本」は、文字や絵などで情報を伝える役割だけでなく、ものとして空間に存在し、デジタル画面の中で瞬刻に消えていく情報の断片とは異なり、立体的で複合的であり、人とともに時間を重ねていく存在だと考えています。

今回、MUJI BOOKS の10周年を記念して、オランダ人グラフィックデザイナーのイルマ・ボームとともに『ブック・アクティビスト』という本を準備してきました。「ブック・アクティビスト」とは、読む人、売る人、届ける人、綴じる人、印刷する人、書く人など、本に関わるすべての人を讃える言葉です。本書は、約40年間で500冊を超える本を手がけてきた彼女の仕事を通して、「紙の本」をさまざまな視点から読み解くものです。手のひらに収まるほど小さく、辞書のように分厚い一冊に仕上がりました。

イルマ・ボームはこれまで世界各地のさまざまな相手と、その都度異なるかたちの本を作ってきました。膨大な情報の中から必要なものだけを取り出し、「紙の本」というかたちで構築する彼女のスタイルは、素材を選び、工程を見直し、必要な機能を満たすプロダクトとしてかたちにする無印良品のものづくりにも重なる考え方です。本展を通じて、「紙の本」が持つ価値や可能性をあらためて見つめ直し、これからも「ずっといい言葉」とともにくらししていくためのきっかけの場となることを試みます。

会場では、イルマ・ボームが生み出してきた他に類を見ない「紙の本」をはじめ、MoMA やポンピドゥー・センターに収蔵されている貴重な本や普段見ることのできない手づくりの小さな本の模型、製紙会社と共同開発した紙「IBO ペーパー」などの展示をアジアで初めて行います。また、書籍から抜粋した「ずっといい言葉」の数々も紹介します。



mini models  
©Mathieu Lommen



past Exhibition  
Photos by Petr Cox and Gert Jan van Rooij, All photos courtesy Irma Boom



Photo by Anton Corbijn

### イルマ・ボーム Irma Boom

グラフィックデザイナー。アムステルダムを拠点に活動し、主にブックデザインを手がける。1991年にイルマ・ボーム・オフィス設立。これまでに手がけたコミッションワークは、アムステルダム国立美術館、実業家パウル・ファン・プリンシゲン（1990-2006年）、インサイド・アウトサイド、ニューヨーク近代美術館、クラウド王子基金、プラダ財団、マセラティ、ヴェイトラ、NAi出版、国連、テート・モダン、シャネルなど500冊を超える。1992年以降はアメリカのイェール大学でシニア・クリティックを務め、世界各地でレクチャーやワークショップを開催している。荣誉あるグーテンベルク賞を歴代最年少で受賞。2014年のヨハネス・フェルメール賞（オランダ王立芸術賞）受賞。

WEB | <https://www.irmaboom.nl/>

### 【基本情報】

#### 『ブック・アクティビスト』 Irma Boom: Book Activist 展

会期 | 2026年6月5日（金）— 2026年8月23日（日）

営業時間 | 11:00-21:00

会場 | 無印良品 銀座 6F ATELIER MUJI GINZA Gallery1・2 入場無料

\*休館は店舗に準じます。会期や時間などの予定変更、またはイベント等によって展示品の一部がご覧いただけない日時が発生する場合がございます。

### ATELIER MUJI GINZA

〒104-0061 東京都中央区銀座 3-3-5 無印良品 銀座 6F

アクセス | 東京メトロ銀座線・丸ノ内線・日比谷線「銀座」駅 B4 出口 徒歩3分

東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅 5番出口 徒歩3分

JR 山手線「有楽町」駅 中央口 徒歩5分

主催 | 株式会社良品計画

企画協力 | イルマ・ボーム・オフィス、FRAGILE BOOKS

グラフィックデザイン | イルマ・ボーム、SHIMA ART&DESIGN STUDIO

施工 | HIGURE 17-15 cas

協力 | アラード・ピアソン博物館、Reflex GmbH & Co.KG、守先正、FRAGILE BOOKS

助成 | オランダ王国大使館

## 【関連情報】

### <関連イベント>

本展覧会中は、イルマ・ボームによるサイン会、トークイベントの開催を予定しています。詳細やお申し込みについては ATELIER MUJI 公式サイトやSNSで随時お知らせします。

### <書籍販売のお知らせ>

書誌名 | ブック・アクティビスト

著者名 | Irma Boom

予価 | 税込 16,500 円 (本体 15,000 円)

ISBN | 9784-909098-481

出版社 | 株式会社良品計画 (MUJI BOOKS)

2026 年 6 月 5 日 (金) より、「無印良品 銀座」で先行販売。その後、順次全国の MUJI BOOKS 売場で販売開始。会場では、[特装版] も数量限定で販売します。



### <関連企画>

#### 【基本情報】

MUJI BOOKS 『人と物』特別展 宮脇綾子

10 周年を迎えた MUJI BOOKS の歩みと、『人と物』の新刊「宮脇 綾子」から、くらしの形見などの特別展示を行います。

日程 | 2026 年 6 月 26 日 (金) —2026 年 8 月 23 日 (日)

営業時間 | 11:00-21:00

会場 | 無印良品 銀座 6F MUJI BOOKS 入場無料

\*休館は店舗に準じます。



MUJI BOOKS 公式サイト | <https://www.muji.com/jp/ja/special-feature/mujibooks/>

ATELIER MUJI 公式サイト | <https://atelier.muji.com>

Instagram | @ateliermuji\_ginza

# MUJI BOOKS

## 「MUJI BOOKS」とは

2015 年キャナルシティ博多にて「ずっといい言葉と。」をコンセプトに約 3 万冊の書籍を無印良品の商品群とともに編集した複合売場としてスタート。現在では、日本国内 58 店舗で MUJI BOOKS の売場が設置されている。2017 年には、刊行した文庫本「人と物」シリーズを立ち上げ現在 24 作品まで刊行している。このシリーズは無印良品が大切にしている思いやくらしのカチを、作家も詩人も映画監督もひとりの生活者であるという視点から、愛用品やくらしの風景とともに随筆や図像作品を「一人 1 冊」仕立てて編集している。

# ATELIER MUJI

## 「ATELIER MUJI」とは

「ATELIER MUJI」は、グラフィックデザイナーであり無印良品のアートディレクターであった田中一光氏により命名され、「ここは暮らしの原点に立ち返り、未来へ進むヒントを見つける工房です」という理念のもと運営されています。未来を見据えたこの活動は、良品計画が考える文化の交差点として、アートやデザインなど多様なテーマから企画展やイベントを開催しています。2025 年には、「ATELIER MUJI BANGKOK」がオープンしました。

報道関係の方のお問い合わせ先：株式会社良品計画 広報・ESG 推進部 広報課 rk-pr@muji.co.jp